

トピック【平成31年度 特別講義 ハブ対策講習会】

農業大学校では、様々な知識や技能を身に着けるため、特別講義を実施しています。

沖縄県に危険な毒ヘビのハブが生息していることは周知の事実です。ハブは県内いたるところに出現しますが、木や草が茂っている林や農耕地は多数生息していることが推測されるため、農業者にとってハブの知識やハブ対策は必須です。

ヘビの専門家の西村昌彦氏を招いて、ハブの被害はどんな時に起こるか、ハブに噛まれたらどうすればよいか、安価なハブの罠の作り方などについて講習を行っていただきました。罠の作成、設置の実習では、学生たちが積極的に取り組んでいました。



講習会でみっちりハブ情報



罠の作成指導



罠の作成に興味津々



指導の下で罠を設置